

これからも地域に密着した番組作りを

和賀有線テレビ(株)報道課係長

照井 敏樹 さん

和賀有線テレビ(株)は、平成23年度農村MPIIS施設自主放送番組コンクール(全国有線テレビ協議会主催)・生活情報部門で2年連続優秀賞を受賞しました。

その番組の取材・編集などを担当したのが照井さん(32歳・横川目)。今回受賞したのは昨年の3月に放送したバラエティー番組「ワンパラQ」の1コーナー「少しの工夫でたくさんの笑顔」セイ子さんのリサイクル・スリッパ」です。

不要になった着物の帯を再利用し、スリッパを作っている地域の人を紹介した番組できっかけは、別の取材をしたときに、本人との会話からこの話題が出たことでした。見た目も華やかで美しい帯を材料に選んだというユニークな発想を聞き、「趣味を生かしたエコ」の1つとして、ぜひ皆さんに紹介したいと思

制作したそうです。

これまで地域に密着したケーブルテレビらしい番組作りを心掛け、地域で行われるイベントや何かに熱中している人などにスポットを当てて取材してきた中で、2年連続の受賞は「取材に協力してくれている地域の皆さんのおかげ。いつも感謝しています。地域の皆さんあつての和賀有線テレビ。今まで、仕事を覚えながら、がむしゃらに制作に取り組んできた中で、自分がどの程度

の番組を作れているのか分りませんでしたが、普段制作している番組がコンクールで評価されたということは、これまでの番組作りの方向性は間



違っていなかったのかなと思います」と喜びを話していました。

そして、「視聴者の皆さんの家族や友人、近所の人が出ていたり、新たな地域の魅力を発信したりと、色んなことを感じてもらい、楽しんでもらえるような番組を作ることが、地元で密着したケーブルテレビらしさなのかな」と照井さん。今までの視聴者目線での番組作りには自信を深めていました。

国際交流ルーム発



ハロー! まいふれんど 131

英語で習うサルサとメレンゲ



参加者から好評だったサルサとメレンゲダンス

サルサとメレンゲと言っても食べ物ではありません。中南米、カリブ海地域を発祥とするラテンダンスの名称。サルサとメレンゲのダンスパーティーは10日、生涯学習センターで行われ、アメリカ人のロナルド・リオネさんとロシア人のタティアーナ・ヒンゲイヴァさんを講師に8人の外国人を含む25人が参加しました。ロナルドさんはペルーでキューバ人から、タティアーナさんは韓国でそれぞれダンスを習ったそうです。参加者が持ち寄ったつきたてのお餅やペルー料理などが並び、お料理も国際色豊かでした。ドイツのフランクフルト大学生の

ターニャ・ジマンさんは「初めて踊りましたが、とても楽しいダンスです」と話していました。参加者からまたパーティーを開きたいと声があったので、次の日程などを検討中です。興味のある人、特に男性の参加をお待ちしています。



参加者は楽しい時間を過ごしました

国際交流ルーム

電話・ファクス：63-4497

電子メール：kiah@kitakami.ne.jp

おでんせプラザぐろーぶ3階 生涯学習センター内

開館日：毎週月-土曜日 午後1時-7時

休館日：日曜・祝日、第3水曜日、年末年始

## 北上市10大ニュース 平成18年～22年

毎年恒例、一年を振り返る「市勢10大ニュース」。過去のトップ3にランクインした出来事をご紹介します、新北上市のこれまでに振り返ります。

### 平成18年

【1位】交流センターがスタート



- 【2位】「北上さくら債」を発行  
【3位】専大北上高校が甲子園出場

### 平成19年

- 【1位】9月17日から18日にかけての大  
雨で、農作物などへ大きな被害  
【2位】さくらホールの入館者100万人、  
鬼の館は50万人突破  
【3位】「お滝さん水車まつり」「浮牛城ま  
つり」など地域の特色を生かした  
イベント開催

### 平成20年

- 【1位】6月、7月と相次いで震度5強の  
地震発生  
【2位】企業誘致が堅調。(株)東芝の半導  
体新工場建設発表など  
【3位】広域合併進む。新花巻農協、岩手  
中部土地改良区スタート

### 平成21年

- 【1位】岩手国体の主会場地に、北上総合  
運動公園陸上競技場が決定  
【2位】岩手県立中部病院が開院  
【3位】世界的な経済の減速により、市内  
企業にも影響

### 平成22年

- 【1位】北上コロッケ全国へ発信 B-1  
グランプリへ初出場  
【2位】市内高校生、芸術・文化、スポー  
ツなどで大活躍  
【3位】北工業団地内で漏水1万世帯に影  
響 懸命の復旧作業

中央図書館 ☎ 63-3359  
江釣子図書館 ☎ 77-2215  
和賀図書館 ☎ 72-2322



## 《12月の新着本から》

▼ 一般書	用心棒日暮し剣 震災後 バターケーキパーフェクトブック	池永 陽 福井 晴敏 加藤 千恵
▼ 児童書	またおいで えんまのはいしゃ ひめねずみとガラスのストーブ	もりやま みやこ 二見 正直 降矢 なな

## 《おすすめ新着本》



『邪馬台』

北森 鴻 著  
新潮社

卑弥呼の昔から明治、現代まで、謎の古書は歴史の闇を秘めていた。その「暗号」を読み解く時、隠された巨大な命脈が浮上する。異端の民俗学者・蓮丈那智、最後の事件。



『小さなりゅうと海のともだち』

長井 るり子 著  
国土社

小さな竜のビックリは、歌とジャンプが得意な新しい友達、イルカのイルイルと洞窟(どうくつ)探検に出掛けます。ビックリが洞窟の奥で歌を歌うと、いくつもの声と同じように歌いだし…。

## 《1月のイベント情報》

### ■おはなし会

- 1月8日(日) 午前11時～11時30分 中央図書館  
1月15日(日) 午前11時～11時30分 和賀地区交流センター

### ■こども映画会

- 1月12日(木) 午前10時30分～11時30分 中央図書館  
ねずみくんのきもち ほか  
1月13日(金) 午前10時～11時 江釣子図書館  
のら猫と金魚、うぐいす姫 ほか  
1月14日(土) 午前10時30分～11時30分 和賀図書館  
雨こぞうの話、ぼくは王さま ほか  
1月28日(土) 午前10時30分～11時30分 中央図書館  
ともだちや、ともだちくるかな ほか